

1	審議会名	丸子地域協議会
2	日 時	平成30年10月30日(火曜日) 午後1時30分から午後4時40分まで
3	会 場	丸子地域自治センター 4階 講堂
4	出席者	小澤厚会長、田村裕子副会長、内堀敏高委員、大神文子委員、小平淳一委員 齋藤明委員、齋藤ゆり子委員、竹鼻麻希江委員、富岡太刀夫委員、永井静江委員 中村勝彦委員、成澤和美委員、西沢久委員、御堂島明委員、宮坂和雄委員 山本幸恵委員、横山佳栄委員 【欠席委員3名】
5	市側出席者	滝沢丸子地域自治センター次長兼地域振興課長 青木丸子地域振興政策幹兼丸子地域教育事務所長、下村市民サービス課長 久保田産業観光課長補佐兼農林振興係長、山崎建設課長補佐兼管理担当係長 深町丸子学校給食センター所長、丸山丸子消防署長 【事務局】真壁地域振興課長補佐兼地域政策担当係長、竹花主査、緑川主査
6	公開・非公開等の別	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7	傍聴者	10人 ・ 記者 2人
8	会議概要作成年月日	平成30年11月8日

1	開 会 (滝沢センター次長)
2	あいさつ
3	協議事項 (1)わがまち魅力アップ応援事業の選考審査について 平成30年度わがまち魅力アップ応援事業第3回募集において、新規事業3件の選考申込みがあった。新規事業3件について、各団体による事業説明と質疑応答を実施した後、各委員による審査調書の評価を集計し、審査した委員全員にて採点結果や条件の有無等を確認・協議した結果、2件の新規事業が採択となった。 採否にかかる評価や協議は非公開 採択となった事業の団体名、事業名は次のとおりである。 ゆうあいまるこ「外国籍住民と共に防災・減災を考える」 グリーンヒル環境整備の会「花いっぱい遊歩道整備事業」
4	協議事項 (1)上田市議会との懇親会について 事務局より説明した。 (以下質問) (委員)懇親会には議員全員参加するか。 (事務局)全員参加します。質問事項で洩れた事項がありましたら懇親会で聞いてください。 (委員)所属の委員会を教えてください。 (事務局)久保田議員が総務文教委員会、佐藤清正議員が厚生委員会、金子議員が総務文教委員会、齊藤加代美議員が厚生委員会で環境建設委員会と産業水道委員会は所属していませんが、上田市議会は会派で動いておりますのでそれぞれ必ずどこかの委員会に所属しておりますので、事前に質問を送ればその議員に丸子地域の議員が聞いてお答えいただけるので、どんな質問でも大丈夫だと思います。 (会長)当日は1時間半の時間しかないため、効率よく質問した議員に答えて頂くという形を取っていくので、各委員から出された質問を事務局でまとめていただきたい。
5	報告事項 (1)分科会及び研究会での検討状況について (ア)丸子地域の子育て支援及び福祉に関する分科会 ・上田市議会との懇談会のテーマを「災害等緊急時のための高齢者・障害者等要支援者情報の収集について」とした。 ・事務局から「子ども食堂」について説明。子ども食堂視察を検討。 ・事務局から丸子地域の通学補助について説明。意見として他の地域も検討、地元は何を求めている

か（バス定期券、通学補助金）良い時間帯のバスがあるか事務局で調査。

・10月20日に「信州子ども食堂 in こもろ」に4名で視察。

（以下意見）

（委員）高校通学補助13kmの根拠は

（事務局）把握しておりません。

（会長）分科会では通学補助について市へ提言する意向か。

（副分科会長）事務局には要綱を変えれば簡単な話だとしているが、中身が決まれば担当課と話をしてお考え方を整理してそれでどうするかを検討していきたい。

（会長）分科会で集約して今後提言するかどうか決めて頂きたい。

（イ）公共交通に関する分科会

・管理課から上田市全体の交通政策の現状と課題について説明。説明会にはまちづくり会議の下村会長以下交通部会6名も参加。今後も公共交通のあり方についてまちづくり会議とも必要に応じて連携を取りながらやっていきたい。

（ウ）産業の活性化とまちづくりに関する分科会

・丸子地域で産地化に向けて取り組んでいる農産物、商品を分科会、異業種交流会のメンバー間でも共有しておく必要がある。交流会を開催することによって、それぞれの課題を把握できることもあるので、検討していく。

・11月の議会との懇談会において、魅力ある地域づくりに関して各議員から考えを聞く機会としたい。

・次回、まちづくり会議との意見交換を検討したが、まちづくり会議から機能が違うとの話あり。

・異業種交流会を11月下旬に鹿教湯温泉交流センターで開催を検討。内村っ娘の会に食事会の依頼との意見があったが、内村っ娘の会から活動できるメンバーが限られている等の理由からコールド状態。異業種交流には、議員やまちづくり会議のメンバーなど、幅広く参集できるものとする。

（以下意見）

（会長）活性化といっても非常に幅広い分野、協議会の分科会ということもともかく、自治センターもまちづくり、町の活性化という所も取り組んで、自治センターで取り組む必要がある内容だと思うが。

（分科会長）前期は「新しい観光に関する分科会」という分科会名称だったが、新しい観光といっても農業など色々なことが絡み合っているの、観光という言葉を入れるより人・お金や情報が自由に行き交い、丸子地域全体が良くなっていくような分科会ということで命名した。一方でカテゴリーが広がり、まちづくりという言葉まで入っているため広がっているの、少し自由討議を重ね絞っている状態。分科会メンバーも変わって半年という状態で定まっていらないが、今後自治センターのそれぞれの担当者にも相談したいと考えている。

（会長）自治センターの各関連部署でも対応していただきたいが。

（事務局）地域振興課と産業観光課農林振興係、商工観光係が分科会に出席して情報交換しています。もっと早い段階で異業種交流に向けた事ができればよかったのですが状況が変わってきて難しい状況になっています。ただ丸子の地域内外においても動きはかなり出ていますので、そういったものを皆様方に伝えながらまた一緒に考えていっていただければと考えております。

（会長）是非密に対応して実りある形に進めていっていただきたい。

6 その他

（1）次回以降の会議日程（予定）について

第8回	11月13日（火）	午後4時予定	丸子地域自治センター	4階講堂
第9回	12月18日（火）	午後1時30分予定	丸子地域自治センター	4階講堂
第10回	1月31日（木）	午後1時30分予定	丸子地域自治センター	4階講堂
第11回	2月26日（火）	午後1時30分予定	丸子地域自治センター	4階講堂
第12回	3月22日（金）	午後1時30分予定	丸子地域自治センター	4階講堂

（2）その他 なし

7 平成30年度わがまち魅力アップ応援事業（第3回募集分）選考審査発表（非公開）

結果は3(1)記載の通り

8 閉会

全体会の終了時間が遅くなったため、分科会の開催は中止となった。